

6月は歯の衛生週間でした。  
ムシ歯のない歯になるようにと、折り紙で歯ブラシとコップを作りました。  
両手に歯ブラシとコップを持ち、磨いたりうがいをしたりと  
ムシ歯バイキンを退治するように元気な歌声が響いていました。  
また、歯科検診のあと衛生士さんから正しい歯の磨き方も教えてもらいました。  
毎日の歯磨きのよい習慣になればと思います。  
7月は夏祭りに向けて異年齢児で七夕飾りや夏祭りごっこの品物をつくり、  
夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。



週のねらい

7月1日(火)～7月4日(金)  
3才: 友だちや保育者と一緒に笹飾りを作る  
4才: 異年齢の友だちと一緒に笹飾りを作る  
5才: 友だちと協力してみこし作りや笹飾りを作る

7月7日(月)～7月11日(金)  
3才: 水の感触を味わいながら水遊びを楽しむ  
4才: 七夕の飾り付けや歌を通して、七夕について知る  
5才: 七夕の意味を知り、飾り付けを楽しむ

7月14日(月)～7月18日(金)  
3才: 水遊びに使う玩具作りを楽しむ  
4才: 水遊びを通して水の感触を楽しむ  
5才: お泊り保育で様々な体験をする

7月22日(火)～7月25日(金)  
3才: 友だちと一緒に共通の遊びを楽しむ  
4才: 水遊びの玩具作りを楽しむ  
5才: 曲に合わせて身体を動かすことを楽しむ

7月28日(月)～7月31日(金)  
3才 } 夏祭りごっこに参加し、楽しむ  
4才 }  
5才 }

たんぼぼ組(3才)

5才児と3才児のペア活動が始まり、  
食事の時に5才児から3才児を  
ランチルームに連れて行ってもらっています。  
なかには「いやだ!」「一人でする!」と  
3才児が自己主張をしている姿も見られますが、  
5才児が待ってくれています。  
その姿を保育士がほほえましく見守っています。  
縦割りならではの関係が深まっていくと期待しています。

【絵本】

3才 『どろんこハリー』  
『そらめくんとめだかのこ』

4才 『すいかのたね』  
『めつきらもつきらどおんどん』

5才 『おしゃべりなたまごやき』  
『月刊 みんなともだち』

♪うた♪

『おぼけなんてないさ』『たなばたさま』  
『しゃぼんだま』『みずあそび』『うみ』『セミ』

	3才	4才	5才		3才	4才	5才
				21日(月)	海の日		
1日(火)	笹飾り作り 屋上での水遊び			22日(火)	水遊び玩具作り	かけっこ	絵画
2日(水)	絵画	鉄棒	みこし作り	23日(水)	絵の具遊び (指スタンプ)	水遊び	リズム遊び
3日(木)	ままごとごっこ	氷オニ	ラボ	24日(木)	ボール遊び	かけっこ	ラボ
4日(金)	カメカメ競争	リズム遊び	体育教室	25日(金)	リズム遊び	1ストップゲーム	体育教室
7日(月)	七夕飾りつけ			28日(月)	室内自由選択活動 戸外遊び		
8日(火)	夏祭りごっこ製作			29日(火)	おみこしの練習		
9日(水)	色水遊び			30日(水)	夏祭りごっこ		
10日(木)	鉄棒 (ぶら下がり)	折り紙(ヨット)	ラボ	31日(木)	絵画(夏祭りごっこ) ラボ		
11日(金)	折り紙(魚)	絵画	体育教室				
14日(月)	室内自由選択活動 戸外遊び						
15日(火)	絵画(魚を 貼って描く)	しっぽ取り	ヨット作り				
16日(水)	散歩(まごころ弁当)						
17日(木)	誕生会						
18日(金)	ままごとごっこ	絵の具遊び	おとまり保育 体育教室				

おねがい

いよいよ水遊びも始まりです!  
着替える機会も多くなりますので  
Tシャツ3枚、半ズボン3枚、パンツ3枚  
持たせて下さい。

すみれ組(4才)

戸外へ出ると「鬼ごっこしよう!」と友だちや保育者を誘い、  
集団遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。  
先日のHappy対Dreamでの「氷オニ」では  
どちらのクラスも負けたくない、  
オニに捕まらないよう一生懸命逃げる姿が見られました。  
結果はどちらのクラスも一勝一敗でした。  
「またしようね。」と次のゲームを期待する姿が見られ、嬉しく思いました。  
これからもみんなで遊ぶ楽しさやルールを守って  
遊ぶことの大切さを感じられるようにしたいと思います。



ゆり組(5才)

野菜の苗が成長し、少しずつ身をつけ始めました。  
「先生、トマトがなっている!」「キュウリモー!!」と  
目を輝かせて報告に来てくれます。  
先日、『いのちをいただく』という本の読み聞かせをしました。  
「何故いただきますと言うのか」  
「何故みんなは美味しいご飯を食べられるのか」を  
考える良い機会になればと思います。  
絵本を見たり、また実際に野菜の成長を  
間近で見たり食べたりすることで更に食に興味をもち、  
感謝の気持ちをもって食事ができるようになれば嬉しく思います。